

平成30年 3 月 16 日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

総務文教常任委員会委員長 小川 純文

所管事務調査報告書

本委員会において、次のとおり所管事務調査を終了したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

1 議会及び行政一般に関する事項

- (1) 調査期日 平成30年 1 月 29 日（1 日間）
- (2) 出席委員 小川純文、谷口和弥、荒貴賀、内山美穂子、中橋友子、乾邦廣（以上 6 名）
- (3) 調査内容

①指定管理者制度の導入に関する基本方針の見直しについて

平成24年に策定以来 5 年が経過したことから、各施設の平成30年度以降の対応方針をはじめ、この間新設された施設、滅失した施設の精査、昨年 3 月に策定された幕別町公共施設等総合管理計画との整合性を図ることを重点的に全体的な見直しを行ったとの説明を受けた。

委員から、平成31年度から導入を計画している札内スポーツセンター、農業者トレーニングセンターについて、どの程度の経費縮減が見込まれているのか、また、使用料の見直しの有無やスポーツ施設の指定管理を行っている他市町の先進事例を研究するよう意見が出された。

2 学校教育に関する事項

- (1) 調査期日 平成30年 1 月 29 日（1 日間）

(2) 出席委員 小川純文、谷口和弥、荒貴賀、内山美穂子、中橋友子、
乾邦廣（以上6名）

(3) 調査内容

①小中一貫教育について

小中一貫教育に係るこれまでの経過と今後の予定等について説明を受けた。

委員から、住民への説明会の開催が3月では遅いことや、モデルエリアでの効果を十分検証してから次のエリアに広げるべき、また、教育委員会内に小中一貫に関する専門部署の設置が必要ではないか、などの意見が出された。

3 議会及び行政一般に関する事項

(1) 調査期日 平成30年2月13日（1日間）

(2) 出席委員 小川純文、谷口和弥、荒貴賀、内山美穂子、中橋友子、
乾邦廣（以上6名）

(3) 調査内容

①札内スポーツセンター、農業者トレーニングセンターにおける指定管理者制度の導入について

施設の概要及び指定管理者制度導入に係る基本的な考え方等について説明を受けた。

委員から、両施設は災害時の指定避難所となっており、指定管理となっても災害時の対応が適正に行われるよう意見があったほか、指定管理者による経費の節減についての具体的な内容と住民サービスの向上となる自主事業のあり方について質疑を行った。



所管事務調査風景

4 各種団体との意見交換会

(1) 実施期日 平成30年1月29日（1日間）

(2) 出席委員 小川純文、谷口和弥、荒貴賀、内山美穂子、中橋友子
（以上5名）

(3) 欠席委員 乾邦廣

(4) 実施団体名 特定非営利活動法人 まくべつ町民芸術劇場
副理事長 蓑島住雄、副理事長 千葉智子、
理事 石川康弘、事務局長 佐藤和良、
事業係 岡本祐也（以上5名）

(5) テーマ まくべつ町民芸術劇場の活動状況について

(6) 主な意見

- ・ホール運営の課題として、10項目ほど教育委員会と連絡調整会議を行っており、駐車場の確保と施設使用料の減免基準の見直しについて要望している。
- ・指定管理の期間があり、定年までの身分保障ができないとはいえ、受託期間が5年から7年になったことで、将来の職場としての意識が高まり、自分のスキルアップに取り組んでいる職員がいる。
- ・チロット音楽祭では町議会のご理解のもと、議場DEコンサートをさせていただき、演奏家の方々も喜んでいる。まくべつジュニア・ジャズスクールの子どもたちにも議場で演奏する機会をいただければと思っている。



意見交換会風景

平成30年 3 月 16 日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

民生常任委員会委員長 岡本 眞利子

所管事務調査報告書

本委員会において、次のとおり所管事務調査を終了したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

1 住民福祉部に関する事項

- (1) 調査期日 平成30年 2 月 21 日（1 日間）
- (2) 出席委員 岡本眞利子、田口廣之、板垣良輔、高橋健雄、小田新紀、小島智恵、藤原孟（以上 7 名）

(3) 調査内容

現在策定作業及び中間年の見直し作業を進めている下記の各種計画案について、概要説明を受け、その計画目標や重点事項、取組内容などについて調査を行った。

- ①幕別町第 2 期ごみ処理基本計画
- ②幕別町子ども・子育て支援事業計画（中間年見直し）
- ③幕別町障がい者福祉計画・第 5 期幕別町障がい福祉計画・幕別町障がい児福祉計画
- ④第 7 期幕別町高齢者福祉計画・介護保険事業計画



所管事務調査風景

2 各種団体との意見交換会

- (1) 実施期日 平成30年1月24日（1日間）
- (2) 出席委員 岡本眞利子、田口廣之、板垣良輔、高橋健雄、小田新紀、小島智恵、藤原孟（以上7名）
- (3) 実施団体名 幕別町消防団
団長 吉田賢治、副団長 八巻省三、副団長 大坂和雄、副団長 津村章廣、本部長 笹井 守、第1分団副分団長 三好 誠、第3分団長 武藤利浩、忠類分団長 菅野常男、幕別消防署長 佐藤 繁（以上9名）
- (4) テーマ 消防団活動の現状と課題について
- (5) 主な意見
 - ・ 昨年は、第2分団、第1分団で無火災、準無火災を達成できた。
「町民の生命と財産を守るため」を前提に、率先して消防団活動をさせていただいているが、報酬、費用弁償の改正を考慮していただきたい。
 - ・ 第1分団は30名の実員の中、15名ほどがサラリーマンということで、残りの人数で日中の火災が起きた時はどうなるのだという問題を抱えている。団員の確保が難しい。
 - ・ 第3分団は平成24年度から24時間体制が日勤制となり、現在17時30分から翌8時45分の間は無人になる。その間、火災が発生し、団員も飲酒などをしていた場合は消防車両が出せないということになる。臨時職員でもいいから24時間体制にしてもらいたい。
 - ・ 忠類分団は危機管理から人員確保が必要になる場合、普段の消防団員のメンバーでは足りないという現状が出てくる。なんとかその辺を改善したい。新規就労、新規事業会社がない状態で、団員を募集する手立てがない。農協や役場職員に一時的に応援していただけるような体制を整えられればと希望する。
 - ・ 女性消防団はすばらしく尊い仕事をやっている。緊急通報を設置している独居老人宅での防火指導や保育所に訪問して園児に対しての紙芝居を行っている。活動の現状を議員にも理解していただきたい。



意見交換会風景

平成30年 3 月 16 日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

産業建設常任委員会委員長 野原 恵子

所管事務調査報告書

本委員会において、次のとおり所管事務調査を終了したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

1 建築及び住宅に関する事項

- (1) 調査期日 平成30年 1 月 18 日 (1 日間)
- (2) 出席委員 野原恵子、東口隆弘、若山和幸、藤谷謹至、千葉幹雄、寺林俊幸 (以上 6 名)
- (3) 調査内容
 - ①幕別町住生活基本計画について
 - ②幕別町公営住宅等長寿命化計画について

「幕別町住生活基本計画」では、国・北海道の「住生活基本計画」の改定、「第 6 期幕別町総合計画」が策定されたことなどから、関連計画の反映や整理、文言修正などを行ったことの説明を受けた。

「幕別町公営住宅等長寿命化計画」では、計画書の構成や新たに策定した内容について説明を受けた。

委員から、産業支援対策として新たな労働力確保に対する公営住宅への対応や持家を売却して公営住宅に入居を求める高齢者の対応が必要であるとの意見が出された。

2 道路、河川及び公園に関する事項

- (1) 調査期日 平成30年 1 月 18 日 (1 日間)
- (2) 出席委員 野原恵子、東口隆弘、若山和幸、藤谷謹至、千葉幹雄、寺林俊幸 (以上 6 名)

(3) 調査内容

①除雪方法と体制について

町民から寄せられた除雪に関する苦情や除雪方法、体制について説明を受けた。

委員からは、除雪オペレーターの負担軽減を図るためにも、冬季前にスノーポールの点検、整備に努めるべきとの意見やボランティアを活用するなど除排雪について住民とともに進めていくことが必要ではないかとの意見が出された。



幕別町住生活基本計画について



除雪方法と体制について

3 各種団体との意見交換会

(1) 実施期日 平成30年2月9日（1日間）

(2) 出席委員 野原恵子、東口隆弘、若山和幸、藤谷謹至、千葉幹雄、寺林俊幸（以上6名）

(3) 実施団体名 幕別町商工会

会長 藤原 治、副会長 加藤正則、副会長 加藤茂樹、
幕別支部長 笹井 守、商業部会長 宮本 彰、
事務局長 八代芳雄（以上6名）

(4) テーマ 幕別町商工会の現状と課題について

(5) 主な意見

- ・高齡化による事業継承が課題となっている。会員数が減少し、青年部

員も少なくなり、青年部が中心となるイベントの開催も負担感が増している。

- 空き店舗対策はあるが、開業してくれる若者がいない。実際に開業につながるような仕組みを検討していただきたい。
- 札幌支部のある札幌中央会館の雨漏りがひどく修繕も不可能で、2階が使えない状況であることや、パークカードの機器の更新時期を迎えているが、整備できる資金がないことなどの課題もある。
- 平成30年度事業として、本町地区の人の流れをつくる「はしご酒」の取組を検討している。単年度ではなく継続できる事業としたい。



意見交換会風景